



ござれ祭り



毎年恒例の「ござれ祭り」が柳田植物公園で8月18日に開催され、町内外から約5,000人が訪れ、真夏の祭典を楽しみました。

ステージではカラオケのど自慢大会や能登高校書道部による書道パフォーマンス、柳中よさこいなどがイベントを大いに盛り上げました。会場にはキリコ13基がずらりと並べられ、来場者をお出迎え。グルメテントも多く立ち並びお目当ての品を買い求める客で賑わいを見せました。

夜になるとイベントもクライマックスを迎え、レーザーショーでは光と音が織りなす幻想的な空間が広がり、観客から大きな拍手が沸き起こりました。最後に行われた打ち上げ花火は、キリコの上に咲いた大輪の花が夜空を彩り観客を魅了しました。



柳田書道教室の書道パフォーマンス



メインゲスト城南海さんのライブステージ



柳田中学校の生徒による「柳中よさこい」

姫の袖ギリコが会場に華をそえる



御坊町「川中島の戦い」



松波神社の夏祭り、松波人形キリコ祭りが7月28日、開催されました。

キリコは町内で一般的な白木造りではなく、総漆塗りに金箔が施された豪華なもので、特に人形がキリコに飾られているのが能登のキリコ祭りのなかでも特徴的といわれています。

人形は毎年各町内ごとに作られており、投票審査によってその年の出来映えが評価されます。午後2時頃、審査会場の内浦福祉センター前に9基のキリコが集まり、艶やかに並んだ力作が見る者を楽しませます。

審査の結果、御坊町が1位に輝き、2位が上出町、3位が港町が受賞しました。



港町「龍の子 太郎」



上出町「弁慶と牛若丸」

松波人形キリコ祭り

ワークショップ みんなで「丸木舟」をつくろう

進水！

石斧でつくった丸木舟

港内を進む丸木舟。息を合わせて櫂を漕ぐ



町教育委員会が4月から作業を行ってきた、丸木船の進水試験が8月5日、姫地内で行われました。

丸木船は縄文人がイル力漁などに使っていたもので、今回製作されたものは、およそ長さ7.4㍎、直径60㍎、重さ350㍎の大きさです。

はじめに参加者や見学者など約30人が見守る中、真脇遺跡縄文館の高田館長が塩と酒で舟を清めました。試験では丸木舟が海に浮かべられ、舟だけの状態や人が乗船した状態、櫂を使つて舟を進めた時の前後左右のバランスの確認などが行われました。

小松市から訪れた中西栄樹さんは「果たして浮いて進むのかという思いもありました。バランスを取ってうまく漕げると、なんとかなるものだと思いました」と乗船体験の感想を熱く語りました。

大きく左右に舟をゆらして復元力の限界を探る。大人4人程度までは一度に乗ることができた。

丸木舟は今回の進水試験の結果を踏まえ最終調整が行われた後、真脇遺跡縄文館で展示されます。



コロで滑らせながら、慎重に海の中に入れていく

大きく左右に舟をゆらして復元力の限界を探る。大人4人程度までは一度に乗ることができた。



くぬぎ学童クラブ

押し花でしおり・はがき作りに挑戦

8月6日、鶴川公民館内で活動している「くぬぎ学童クラブ」で工作イベントが開かれ、押し花を使ったしおりとはがきを作りました。

児童は講師の三谷千代美さんから構想の練り方や作業手順などについて教わり実践。花の選択や配置などに工夫しながら、色とりどりの個性あふれる作品を作り上げました。子どもたちが四つ葉のクローバーを乾燥させラミネートした際、植物を綺麗に保存できる押し花に感動し、より本格的なものに取り組みたいといった声が根強かったことから企画された今回のイベント。くぬぎ学童クラブは平成24年から活動を休止していましたが、今年四月から再開し、子どもたちに多彩な学びの場づくりに取り組んでいます。



真剣な面持ちで取り組む児童

10月21日①は

能登町議会議員選挙 の投票日です。

投票日程

任期満了に伴う能登町議会議員選挙が、次の日程で行われます。

選挙期日の告示日 10月16日④
投・開票日 10月21日⑤

期日前投票制度。

不在者投票制度について

投票当日、仕事や旅行、レジャーなどで投票所に行けない見込みの方は、期日前投票制度をご利用ください。

期日前投票ができる期間は、告示日の翌日から選挙期日の前日までです。（ただし、一部の期日前投票所を除き、期間や時間帯が異なります。）

なお、一定の事由に該当すると見込まれる旨の宣誓書の提出が必要です。（宣誓書は、投票所入場券の裏面に掲載しているほか、各期日前投票所にも備え付けてあります。）

◆不在者投票

他市区町村の選挙管理委員会での不在者投票
能登町の選挙人名簿に登録されている方で、長期出張や通学あるいは旅行などのため、能登町以外の市区町村に滞在している方は、滞在先の選挙管理委員会投票することができます。

※投票用紙などの請求、交付、返送などをすべて郵送で行うため、手続きには相当の日数を要します。早めに選挙管理委員会あてに宣誓書（請求書）を提出（郵送または直接）し、請求手続きを行ってください。

病院や老人ホームなどでの不在者投票

都道府県の選挙管理委員会が指定した病院・老人ホーム等に入院、入所中で不在者投票事由に該当する方は、その施設内で投票することができます。指定施設であるか確認のうえ、早めに施設の長に不在者投票の請求をしてください。

郵便等による不在者投票

身体に重度の障害がある方は、在宅で郵便等によって投票することができます。なお、事前に『郵便等投票証明書』の交付を受けることが必要ですので、まだ交付を受けていない方や交付されていて有効期限が切れる方は早めに選挙管理委員会まで申し出てください。

立候補予定者説明会等

の開催について

説明会では立候補の届け出に必要な書類を交付します。立候補を予定している方は、必ず出席してください。

日時 9月21日⑤ 午後2時～

場所 能都社会福祉会館3階研修室

対象 立候補予定者またはその代理の方
※出席者は、立候補予定者1人につき3人まで。

◆立候補者届出書等事前審査

期間 10月11日⑥～12日⑦

午前10時～午後5時

場所 能都社会福祉会館3階研修室

内容 立候補の届出に必要な書類等を審査し、不備の有無等を事前にチェックする

※必ず、来庁日時を町委員会へご予約し、届出書類と届出に使用した印鑑を持参してください。

◆立候補者届出受付

日時 10月16日④

午前8時30分～午後5時

場所 能都社会福祉会館3階研修室

問い合わせ

能登町選挙管理委員会事務局

☎（62）8510

北陸新幹線延伸開業に向けた

「いしかわ魅力“再発見”コンテスト」開催

北陸新幹線は2022年度末に石川県内全線開業を迎えます。この開業効果を最大限に引き出し、石川県内全域に波及させるため、民間の取組みを募集・選定の上、補助するほか、行政などが実施すべき施策のアイデアを募集します。

募集期間

10月31日④まで

○詳しくはコンテスト特設サイトをご確認ください。

いしかわ魅力再発見

検索

URL：http://www.ishikawa-saihakken.jp

☎石川県企画振興部企画課 ☎076-225-1316

世界の多様さや教育環境の変化を知る機会を作っています

○第3回 まちなかゼミ

世界を旅して得た経験を聞く

能登高校魅力化プロジェクト・まちなか鳳雛塾では、教科の学習に加えて、生徒一人ひとりの視野を広げたり、考えを深めたり、自分の意見を表現するような機会を増やしていこうと考えており、その取り組みとして「まちなかゼミ」を始めています。

3回目の今回は「広い世界を知り、視野を広げる」ことをテーマとした講演会を7月20日に開催しました。



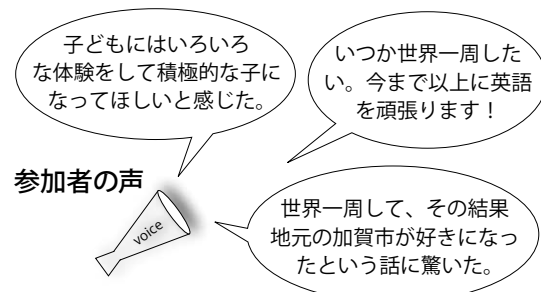
講演の感想を話し合う参加者

講演では旅の途中で撮影された美しい写真や動画の紹介とともに、異国の地で体験したさまざまな出来事や、価値観が大きく変わるような経験について、ユーモアを交えて楽しく語っていただきました。また講演の途中で、参加者は感想やもっと聞きたいことをグループでシェアする時間を取り、参加者同士の交流も図ることができました。



興味深い話を次々と語る飯貝さん

「～ Our World Journey ～夫婦で575日世界一周、旅とその後」と題した講演会には、講演者に石川県加賀市の学習塾「タビト学舎」代表で、加賀市の教育・子育て・自然活動・地域活性化事業を支援している「あくるめ財団」理事でもある飯貝誠さんをお招きしました。当日はまちなか鳳雛塾に通う中高生だけでなく、小学生から50歳代までの幅広い方々が教室がいっぱいになるほど参加され、飯貝さんの世界一周旅行の話に熱心に耳を傾けていました。



参加者の声

9月のまちなか鳳雛塾スケジュール

！ 5月7日から開塾時間・時間割が変わりました。

受講対象者	月	火	水	木	金	土
全学年	16:00～22:00 自律学習解放					
高校生	19:30～22:00 学習面談日				20:00～21:00 まちなかゼミ	14:00～22:00 自律学習解放
中学生・発展				19:30～21:00 一斉演習日※①		
中学生・基本			19:30～21:00 一斉演習日※①			
小学4～6年生		16:00～18:00 一斉演習日※②				

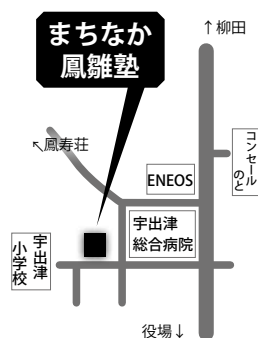
※①…中学生の一斉演習日は、学習効果向上を目的に習熟度別に発展・基本の2クラスに分け全学年合同で実施。クラス分けは入塾時のテスト結果で判断。※②…小学生は②・③のどちらかを選択。

■開塾時間：月曜～金曜 16:00～22:00、土曜 14:00～22:00（日曜・祝日は閉館）

■毎月29日～31日は一斉演習を原則休講。自律学習開放は行っています。

■小中学生は各クラスごとに定員有り。定員になり次第募集を停止します。

塾生の保護者や入塾を考えている方は、授業見学随時可能です。お気軽にご相談ください。



まちなか鳳雛塾には駐車場がありません

☎まちなか鳳雛塾 ☎ 0768-84-5282

（ひかり電話のため局番が「84」です。）

受付時間 ⑨～⑤の16:00～22:00

大学入試の変化に触れる

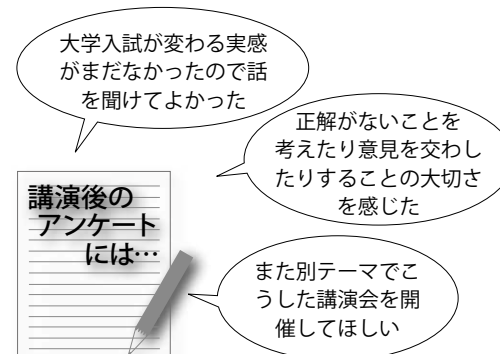
2020年以降、大学入試が大きく変わろうとしています。その変化にどんな準備や心構えをしたらよいのかを知るために、内浦福祉センターにて講演会「わが子の大学入試はどう変わる？」を7月10日に開催しました。会場には中高生のお子さまをお持ちの保護者や、親子で参加される方の姿が見られました。

当日はまず、今後の大学入試改革とその変化を踏まえた高校の選び方について、能登高校魅力化プロジェクトのアドバイザーで北陸大学教授の藤岡慎二さんにご講演いただきました。藤岡教授は、『知識や技能』に加え、学んだ知識を活用する力としての『思考力・判断力・表現力』や『主体性・協働性・多様性』が今後の大学入試で問われるようになる」と話されました。高校3年間までの時間の中で、そうした力を意識的に育むことが求められます。まちなか鳳雛塾では「まちなかゼミ」などの活動を通してそれらの力を身につけてもらおうとしています。

また、講演中にはセンター試験に変わり2020年度から新たに始まる大学入学共通テスト（仮称）で導入予定の記述式問題を参加者と一緒に考える時間や、世の中の仕事と学問領域のつながりを遊びながら学べる「学問カルタ」に挑戦する時間も設けて、大学入試の変化を参加者に体感していただきました。



夢中で「学問カルタ」に取り組む参加者



能登高校魅力化プロジェクトではこれからも、子どもたちだけでなく、子どもの学びや育ちにさまざまな形で関わる能登町の大人たちも一緒に新たな気づきや視点、情報を得られるような機会を提供、発信していきたいと考えています。

（プロジェクトコーディネーター 木村 聡）

地域と共に輝く高校「能登高」 あなたもサポーターになりませんか

能登高校を応援する会は

- ・生徒の学習環境の整備
- ・クラブ活動の支援
- ・学校の存続発展に関する支援
- ・生徒募集の推進に関する支援
- など、地域の高校を支援する団体です。

○年会費

個人会員 2,000円～ 団体・企業会員 5,000円～

○申し込み・問い合わせ

能登町役場・支所の窓口および地域戦略推進室、または能登高等学校校務室まで直接お申し込みください。

☎ふるさと振興課地域戦略推進室 ☎ 62-8512
能登高等学校 ☎ 62-0544



大切な人、自分の命を守る防災について考えよう

災害は予告なくやってくる！

総合防災訓練で備えを再確認

図 総務課危機管理室 ☎ (62) 8513

いざという時に慌てない

備蓄品や心の「備え」万全ですか？

9月23日⑩地震による被害を想定した能登町総合防災訓練を実施します。備蓄品の有無や避難場所への経路などは、定期的に確認が必要です。訓練会場は町内7か所です。最寄りの会場に参加して身の回りの備えを再確認しましょう。

訓練会場

メイン会場：松波小学校および

松波漁港周辺

避難所訓練：柳田小学校、宇出津小学校、鶴川小学校、小木小学校、小木中学校

メイン会場では消防防災ヘリコプター、自衛隊活動車両の展示や炊き出し、能登消防署の訓練など、普段見る機会のない訓練を行います。松波地区以外の方も是非メイン会場にお越しください。

※車で参加される方へ

メイン会場は駐車場がありません。会場までシャトルバスを運行いたしますので内浦体育館の駐車場をご利用下さい。

訓練想定

平成30年9月23日、午前8時45分に能登半島沖地震発生が予知され緊急地震速報が発表された。

午前8時46分、能登半島沖を震源とするマグニチュード7.6（震度6強）の地震が発生し、能登町内の最大震度は6強を観測、石川県能登津波予報区に大津波警報が発令された。

訓練スケジュール

9月23日⑩

8:45【開始 / 緊急地震速報】サイレン・防災無線・メールで通知

各自、シェイクアウト訓練を行い、自分の身を守る訓練を行ってください。

8:48【避難指示 / 大津波警報】防災無線・メールで通知

最寄りの津波緊急避難場所もしくは高台へ避難してください。

9:15【避難所開設放送】防災無線で通知

津波や土砂崩れにより被害が発生し、今後も被害拡大の恐れがあるという想定で、最寄りの避難会場に避難を開始してください。

10:30【避難指示解除】防災無線・メールで通知

大津波警報解除にともない、避難指示を解除。

11:30【訓練終了】防災無線・メールで通知

魅せた火消しの魂！地域を守る誇りを胸に

三波分団、松波分団が健闘

7月28日、石川県消防学校で第66回石川県消防操法大会が行われました。

能登町消防団代表として小型ポンプ操法の部において三波分団が準優勝、ポンプ車操法の部において松波分団が努力賞を受賞しました。ご声援ありがとうございました。



開会式を前に持木町長が団員を激励

9月9日は「救急の日」 みんなでつなぐ救命のリレー

9月9日は、^{きゅう}9と^{きゅう}9で「救急の日」です。救急の日は、救急業務や救急医療について住民一人一人の理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的としています。

突然の事故や病気の時、救急車が現場に到着するまでの間に、現場にいた人が迅速な119番通報、適切な応急手当を速やかに実施することで、傷病者の救命効果が一層向上します。「いざ」という時のために救命講習を受けましょう。あなたの行動で大切な命が救えます。

救命のリレー



①町民

②救急隊

③医師

地域防災の要として活躍

自主防災組織リーダー（防災士）を目指しませんか

共助の要となる「自主防災組織」が有効に機能し、円滑な避難や避難所運営が行われるためには、地域の実情を十分に理解したリーダーの存在が必要です。

地域から推薦された地元住民を対象に、石川県自主防災組織リーダー（防災士）育成講座が開催されます。受講料などの費用は県と町で助成します。

募集期間 10月10日⑩まで

日程 12月8日④、9日⑤

会場 能登空港ターミナルビル 4階 研修室

申込み・問合せ

総務課危機管理室 ☎ 62-8513

参加無料 奥能登住宅耐震セミナー

もしもの時も安心して暮らせる家に

平成28年の熊本地震での被害等を受けて、石川県では住宅の耐震改修工事に係る補助金制度が6月から改正されました。これにより能登町（奥能登地域4市町）でも同様に補助金制度が改正される予定です。

能登半島地震発生から10年余が経過し、防災意識も薄らいでいくところですが、大規模地震は時間や場所を問わず発生します。今回のセミナーを通じ、新しい補助金制度を活かして耐震化を促進し、住まいの安全・安心を確保しましょう！

※補助対象となる住宅は昭和56年5月31日以前に工事着手されたものに限りです。

日時 9月30日⑩ 14:00～15:30

場所 能登空港ターミナルビル4階講義室A・B

内容 ・講演「能登半島地震を振り返って」

講師：むとう設計有限会社 武藤清秀代表取締役

金沢市を拠点に、町家や古民家の修復・再生を多く手掛ける。能登半島地震の際ははいち早く被災地に入り、住宅の復興を支援した。

・耐震化補助制度相談会

対象者 一般町民、耐震改修事業者（定員60人）

問い合わせ

・輪島市都市整備課 ☎ 0768-23-1156（主催）

・建設課 ☎ 76-8304（共催）



災害ボランティアセンター開設・運営訓練

指定避難所開設・運営訓練（メイン会場以外）

- ・避難所開設、運営訓練
- ・放水訓練
- ・安否確認訓練
- ・情報伝達訓練
- ・炊き出し訓練 など



炊き出し訓練